

ぼらんていあ

こがねい

発行日 令和2年7月1日 No.397

社会福祉法人 小金井市社会福祉協議会
小金井ボランティア・市民活動センター 発行

開所日時：月～金（土・日・祝 休み）8:30～17:00

所在地：〒184-0004 小金井市本町 5-36-17

連絡先：TEL 042-387-0011

FAX 042-386-1294

メール：vc-koganei@circus.ocn.ne.jp

URL：http://kvac.jp/

個人や団体の方よりマスクなどの寄付をいただいています。

新型コロナウイルスの流行で、消毒液やマスクなど衛生用品が不足している中、社会福祉協議会へたくさんのご寄付をいただいています。また、ボランティアの方や学校の生徒会を中心に作成に取り組んでいただいた手作りマスクの寄付もいただいております。

いただいたマスク、消毒液などは本会の活動で活用させていただくほか、福祉団体・施設などへ配布させていただきます予定です。

ご寄付のお問い合わせは社協事務局（☎042-386-0294）へお願いします。

ご協力ありがとうございます。



小金井国際支援協会（KISSA）ボランティア募集

外国人支援団体に参加しませんか？自分のペースでお気軽にご参加ください。入会金・会費無料。

内容：市内在住の外国人を対象にした学習支援、子育て支援、通訳・翻訳などの支援活動

活動日：8月をのぞく第2水曜日 15:00～18:00 ※活動場所は事前にお問合せください。

Mail：kissa.koganei@gmail.com ☎：042-386-0294

新型コロナウイルス（COVID-19）対応について

小金井市社会福祉協議会では、行政と連携を取りながら新型コロナウイルス対策を講じています。ご不便をおかけする事もあるかと思いますが、何卒ご理解いただきたいと思ひます。

使用済み切手 急募!!

盲老人ホームなどの福祉団体の活動費の一部になります。

ご自宅や会社などで、使用済み切手がありましたら当センターにお譲りください。



※社協では使用済み切手の他、

ベルマーク、不要な入れ歯（クラウン、インレー、ブリッジなど金属が含まれている物に限ります）を集めています。ご協力お願いいたします。



ボランティア募集やイベントなどの情報をお寄せください！毎月20日〆切です。

～ボランティア情報～

5月26日に「緊急事態宣言」が解除されました。感染者も減少してきてはいますが、まだまだ気を抜けない状態にあるかと思います。市民活動・ボランティア活動を行っている皆様におかれましても、新型コロナウイルスの関係で本格的な再開まで時間がかかる方も多くいらっしゃるかと思います。その間に自宅でもできるボランティアを探してみたいかでしょうか。新型コロナウイルス予防対策も忘れずに！

収集ボランティア

小金井ボランティア・市民活動センターでは下記の物品を集めています。ご自宅に眠っているものがありましたらぜひご寄付ください。

- ・使用済み切手
- ・ベルマーク
- ・不要入れ歯

特技を生かしたボランティア

- ・長年、趣味で行ってきた活動を活かしたボランティア。(手芸など)
- ・皆さんが仕事などで培ってきた経験を活かしたボランティア(語学、PC関係など)

新型コロナの中でのボランティア・市民活動 取り組み事例

- ・電話で声かけ
カフェやサロンの利用者に電話をかけ、孤立感の防止やつながりの確認。
- ・オンラインでカフェやサロンを開催
ZOOMやLINEのオープンチャット機能などを使い、交流の場・話せる場を作る。
- ・手紙でつながる
情報の発信、アイデアの募集など、相互のやり取りを通じてつながりを維持。
- ・少人数で子ども食堂を開催
家庭でご飯がとれない子、学童に登録していない子などに対象を限定し、消毒や手洗いの徹底など、細心の注意を払い実施。



※東京ボランティア・市民活動センターHP (<https://www.tvac.or.jp/>) より抜粋し、掲載しています。

小金井青年会議所(小金井JC)と協働でフードドライブ支援を実施しました。

5月18日(月)～6月12日(金)の間、「小金井フードドライブ支援」と銘打ち、食糧支援を行いました。フードドライブとは、家庭などで余っている食料品を集め、食事に困っている団体や個人に寄付をする活動です。今回は生活に困窮している学生(大学生、大学院生、専門学校生)を対象に食糧支援を行いました。期間中、60名の市民・団体の方から900点の食料品をご寄付いただき、延べ98名の学生に配布させていただきました。

たくさんのご寄付感謝いたします。



認定NPO法人東京多摩いのちの電話

あなたも聞き上手になりませんか？電話相談員ボランティアを募集しています



【研修 第37期開講予定】

- 時期・時間：2020年12月～ / 月2回(主に土日祝日)、1回2時間程度
内容：講義、体験学習(グループ演習・ロールプレイ)、インターンシップ など
申込〆切：2020年10月17日(土) ※研修は有料です

まずは事務局までお問い合わせください

電話：042-328-4441(平日10:00～17:00) Fax：042-328-4440

HP：<https://www.tamainochi.com/index.asp>

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、ボランティアの受け入れや活動を一旦休止している場合があります。活動の可否の確認は事前に受け入れ先に問い合わせてください。

サロンやイベントの中止・延期について

新型コロナウイルス（COVID-19）の収束の目処が立たず、感染も拡大している状況が続いているため、小金井市社会福祉協議会事業「ふれあい・いきいきサロン」の登録団体の皆さまにも、ご考慮いただいた上、中止や延期などの判断をさせていただいています。開催予定のイベントやサロンも直前で、中止または延期の判断がある場合があります。開催については主催団体へ確認をさせていただきようお願いいたします。

～イベント情報など～

「菜園地」と「農作業指導者」を求めています

孤食予防食堂「こきんダイナー」では、自給自足、地産地消を目指し、菜園地として活用できる場所を探しています。空き地や屋上、小さなスペースでも構いません。

また、農作業の知識のある指導者を求めています。ご指導いただける農家さん、ご協力いただけませんか？援農スタイルでも可能です。

食育活動、菜園活動に協働参加頂ける方、ぜひご連絡下さい。

連絡先：「こきんダイナー」 代表 すざい

電話：042-313-9344

メール：koganei.minna.no.ie@gmail.com



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた NPO法人向けの「運営」に関する支援情報

新型コロナウイルスの感染拡大により、団体の運営に影響を受けているNPO法人向けに、現在下記の「法人運営」に関する支援策等が発表されています。私どもとしましても感染拡大の防止に努めながら、1日も早い事態の収束を願うとともに、引き続き関連情報を収集し、お伝えしていく予定です。

- 東京ボランティア・市民活動センター:NPO 法人の運営相談
NPO 法人の運営等についての相談ができます。現在のところ、運営相談は電話等にて受け付けているということです。相談予約 ⇒ 03-3235-1171
- 【東京都】事業継続緊急対策（テレワーク）助成金
東京都独自の支援策で NPO 法人等も対象です。他の補助金等では対象外の「PC・タブレット等の購入費用」も助成対象で、補助率 10/10（自己負担分無し）・上限 250 万円です。締切は 7/31、NPO 法人での申請・支給実績も出てきています。
⇒ <https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/kinkyutaisaku.html>
- 内閣府:NPO ホームページ
新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、NPO 法人の総会運営や、事業報告書等の提出についての内閣府の見解が掲載されています。
⇒ <https://www.npo-homepage.go.jp/qa>
- 【スポーツ庁】新型コロナウイルス経済対策 スポーツ団体・個人向け支援策・お問合せ一覧
NPO 法人による運営が多い「総合型地域スポーツクラブ」や様々なスポーツ団体向けの情報がまとまっています。
⇒ https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/js

市民協働応援ニュース

～市民協働支援センター準備室よりお知らせ～

小金井市市民協働支援センター準備室 発行
開所時間：月～金（土・日・祝日休み）
8:30 ▶12:00、13:00 ▶17:00
電話/FAX：042-385-7767
メール：kyodo@ion.ocn.ne.jp
ブログ：<http://blog.livedoor.jp/kyodo184/>

発行日 令和2年7月1日 No.50

ブログのQRコード
情報発信中 ⇒



準備室コーナー

福祉NPO法人連絡会紹介

2001年4月、地域福祉の推進を図ること、団体間の情報交換で活動の活発化を図ること、市民事業と行政との協議を実現し、市民自治をめざすことを目的として、小金井市内で活動するNPO法人5団体で立ち上げたのが「福祉NPO法人連絡会」です。現在、市内の福祉系NPO法人15団体（高齢福祉団体、障害福祉団体）が加入しています。主な活動としては、2か月に1度の定例会、NPOの普及活動などを行っています。NPOに関するご相談は小金井市市民協働支援センター準備室へお願いいたします。

助成金情報

「地域助け合い基金」で コロナ禍を乗り越えて共生社会へ

対象団体：・非営利の組織であること。法人格の有無は問わず
・自治会・町内会、地域の住民グループ等、個人の活動
以外申請できます。

対象活動： 地域で暮らす人同士の助け合い活動

助成金：①コロナ禍対応助成

- ・コロナ禍により被った助け合い活動の被害額の支援（20万円）
- ・コロナ禍により生じた生活上の不便・不安を解消するための助け合い活動（上限10万円）

②共生社会推進助成

- ・地域の助け合いを維持発展する活動（上限15万円）

応募方法：必要書類を記入してメール或は郵送（ウェブサイトで）

応募期間：5月18日から常時実施

問合せ先：公益財団法人さわやか福祉財団

東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階

☎:03-5470-7751 FAX: 03-5470-7755

E-mail: mail@sawayakazaidan.or.jp(問合せ先)

tasukeai-kikin@sawayakazaidan.or.jp(送付先)

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/>

助成金情報一覧

小金井市市民協働支援センター準備室ブログでも紹介中

8/14 まで 【NHK 厚生文化事業団】

第55回 NHK 障害福祉賞
障害のある人と支える人の体験記録の募集

8/21 まで 【日本ナショナル・トラスト協会】
第16期

ナショナル・トラスト活動助成

8/31 まで 【公益財団法人 洲崎福祉財団】

障害児・者に対する自立支援活動への一般助成募集

8/31 まで 【日本女性学習財団】

第4回日本女性学習財団未来大賞

10/2 まで 【公益財団法人 正力厚生会】

がん患者団体助成事業

随時募集

【JKA】

新型コロナウイルス感染症の
拡大防止策に対する支援

※詳細は、東京ボランティア・市民活動センター
ホームページにてご確認ください

《編集者ひとりごと》

緊急事態宣言が解除されてしばらく経ちますが、まだまだ油断できない日々が続いています。新型コロナが発生する前の日常を取り戻すのは難しいと聞きました。過去にとらわれずに、新しい当たり前を受入れていくことが大切なのかもしれませんね！

私は自粛期間ですっかりテレビっ子になり、ドラマの再放送を楽しく見えています！運動もしなきゃ…（須藤）